



令和3年2月24日  
鉄道局 技術企画課

## 「第5回 新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」 (ウェブ会議) の開催について

国土交通省では、2月26日に「第5回 新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」を開催し、新技術を活用した転落防止対策等に関するフォローアップなどについての意見交換を行います。

国土交通省では、視覚障害者による痛ましいホーム転落事故の防止を目的として、ホームドアが整備されていない駅ホームにおける転落防止対策の検討のため、視覚障害者団体・支援団体、学識経験者、鉄道事業者等からなる「新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」を令和2年10月9日に設置しました。

今般、ウェブ会議にて第5回検討会を開催し、新技術を活用した転落防止対策等に関するフォローアップなどについての意見交換を行います。

### 記

- 日時： 令和3年2月26日（金） 15時00分～17時30分
- 場所： 中央合同庁舎2号館高層棟地下1階 国土交通省第2会議室A・B  
(東京都千代田区霞が関2-1-2)  
〔本会議は、ウェブ会議方式により開催しますので、国土交通省以外のメンバーは、職場や自宅から映像と音声での参加となります。〕
- 構成員： 視覚障害者団体・支援団体、学識経験者、鉄道事業者、国土交通省、厚生労働省（オブザーバー） （第5回検討会の出席者は別紙のとおり）
- 議事等： 東武鉄道下赤塚駅での転落事故について報告  
新技術を活用した転落防止対策等に関するフォローアップ  
厚生労働省における視覚障害当事者に対する支援制度について 等
- 取材等： 傍聴は不可、撮影については冒頭挨拶のみ可能です。  
取材を希望される方は、2月25日（木）17時迄に、人数、氏名、所属、連絡先及び使用機材をメールにて送付下さい。（宛先は下記連絡先参照）  
当日は会議開始10分前に中央合同庁舎2号館1階郵便局前にお集まりください。

**※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用いただくとともに、各社必要最小限の人数でお願いいたします。また、風邪のような症状がある場合には、参加を控えていただきますよう併せてお願いいたします。**

### 連絡先：

(担当) 技術企画課 早川、手塚、山口

電話：03-5253-8111 (内線40732、40754)

直通：03-5253-8546

アドレス：[tezuka-y2e2@mlit.go.jp](mailto:tezuka-y2e2@mlit.go.jp) [yamaguchi-m2i6@mlit.go.jp](mailto:yamaguchi-m2i6@mlit.go.jp)

★は@に変えて下さい。

## 第5回 新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会 出席者名簿

### 【障害者団体・支援団体】

日本視覚障害者団体連合 情報部長	三宅 隆
日本弱視者ネットワーク（筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭）	宇野 和博
東京都盲人福祉協会 常任理事	市原 寛一
埼玉県網膜色素変性症協会 会長	田村彰之助
日本歩行訓練士会 事務局長	堀内 恭子
日本盲導犬協会 顧問	吉川 明

### 【学識経験者】

成蹊大学 名誉教授	大倉 元宏
慶応義塾大学 経済学部 教授	中野 泰志
鉄道総合技術研究所 人間科学研究部 主任研究員	大野 央人

### 【鉄道事業者】

JR東日本 執行役員 安全企画部長	松橋 賢一
JR西日本 鉄道本部 駅業務部長	佐伯 祥一
東京メトロ 経営企画本部 企業価値創造部長	川上 幸一
小田急電鉄 常務取締役 交通サービス事業本部長	五十嵐 秀
近畿日本鉄道 取締役常務執行役員 企画統括部 副統括部長	湖東 幸弘
阪急阪神ホールディングス グループ開発室 部長	山本 隆弘

### 【国土交通省】

大臣官房 技術審議官（鉄道）	江口 秀二
総合政策局 安心生活政策課長	真鍋 英樹
鉄道局 総務課 鉄道サービス政策室長	森高 龍平
鉄道局 都市鉄道政策課長	金指 和彦
鉄道局 技術企画課長	岸谷 克己
鉄道局 安全監理官	森 信哉

### 【厚生労働省（オブザーバー）】

社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 室長補佐	水村 慎也
---------------------------------	-------

### 【下赤塚駅転落事故に係る報告関係】

東武鉄道 鉄道事業本部 営業統括部長	池田 直人
--------------------	-------